2026 年 9 月 4 日

株式会社西武ホールディングス
西武鉄道株式会社
奥ジャパン株式会社

秩父エリアにてインバウンド向けのアドベンチャーツーリズムを開始

～グループ内アセットを活用し秩父エリアの価値向上と訪日旅行客の誘致を加速～

株式会社西武ホールディングス（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：西山 隆一郎）、西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、代表取締役社長：小川 周一郎）、および西武グループにおいて外国人旅行客向けアドベンチャーツーリズム※の企画・実施を担う奥ジャパン株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役：野田 泰介 以下「奥ジャパン」）の 3 社は、一般社団法人秩父地域おもてなし観光公社や一般社団法人秩父札所連合会などと連携し、秩父エリアにおけるインバウンド施策を推進してまいります。

このたび本連携の一環として、奥ジャパンにおいて個人旅行客向けアドベンチャーツーリズムツアー「Beyond Tokyo: Wolves of Chichibu」を造成し、本日より販売を開始いたしました。

※アドベンチャーツーリズム…アクティビティ体験、自然体験、文化体験の 3 つの要素のうち、2 つ以上の要素で構成される旅行のこと（Adventure Travel Trade Association による定義）

1．背景及び目的

2024 年 12 月に西武グループに参画した奥ジャパンは、日本各地の景観や文化といった「眠っている貴重な宝（奥地＝Oku）」にスポットライトを当て、こうした「宝」を次世代へ継承し、地域社会と共生するそしてサステナブルな世界を目指す事業者です。外国人旅行者にとって「非日常」に映る、日本人にとっての「日常」を活かし、その地域ならではの文化体験を提供することで、ウェルビーイングを感じる体験を提供しています。

今般のツアー造成は、奥ジャパンの持つ「ソフトコンテンツの創出ノウハウ」と、西武グループの持つ「交通ネットワーク・観光インフラ」を融合させた本格的な連携施策です。

秩父エリアは、池袋駅から最短 77 分でアクセス可能でありながら、豊かな自然環境や歴史文化、地域に受け継がれる暮らしや祭りなど、多彩な観光資源を有しており、西武グループでは、重点観光地の一つとして、観光資源の磨き上げと集客施策を通じて、西武鉄道沿線の価値向上に取り組んでまいりました。

西武グループでは、世界的に需要が高まっているアドベンチャーツーリズムを通じて、訪日旅行客を秩父エリアへ誘致し、地域・社会の発展と沿線価値のさらなる向上を目指してまいります。


宝登山神社　奥宮


武甲山


三峯神社に向かうハイキングコース

2．ツアーの概要

ツアー名	Beyond Tokyo : Wolves of Chichibu
基礎情報	・行程：3 泊 4 日（寄居、長瀞、秩父エリア） ・アクセス：西武鉄道等の各路線や西武バス等の路線バスを効率的に活用し、地域の空気感を肌で感じる移動を実現しています。 ・宿泊：長瀞、秩父エリアにある、日本独自のホスピタリティを感じられる「旅館」や、地域の人々の暮らしに触れることができる「民宿・和風ホテル」に宿泊します。 ・4 日間の総歩行距離 / 時間：約 32.6km /約 13.5 時間（標準ルートの場合） ※参加者の体力や関心に合わせて調整可能なオプションコースも用意しています。
特徴	・三峯神社や宝登山神社で守護神として祀られる「山犬（ニホンオオカミ）」への信仰をツアーの象徴（Wolves of Chichibu）として冠しました。神道・仏教・修験道が融合した日本独自の精神文化や、江戸時代から続く「秩父三十四観音霊場」の巡礼路を歩くことで、単なる観光地巡りではない、歴史と「手触り」のある文化体験を提供します。 ・長瀞渓谷の美しい自然から、寄居ののどかな田園風景、霧深い神秘的な森、そしてレトロな街並みが残る秩父市内まで、秩父エリアの多面的な魅力を自らの足で巡ります。地域の歴史や人々の暮らしを肌で感じるウォーキングを通じて、旅行者が求める「心身を整えるウェルビーイングな旅」を実現しています。 ・「秩父三十四観音霊場」の追加訪問や三峯神社でのフルループハイキングなど、参加者の体力や関心に合わせて調整可能なオプションコースを用意しています。山歩きから里山、商店街の散策まで、異なるタイプのウォーキングを組み合わせることで、多様なニーズに寄り添った柔軟な旅のスタイルを提案します。
WEB サイト	商品ページ https://okujapan.com/trips/beyond-tokyo-wolves-of-chichibu/ ※英語サイトですので必要に応じて、翻訳ツールをご活用ください 奥ジャパン公式 https://okujapan.jp/

3．今後の展望

本施策は、西武グループの経営理念「グループビジョン」に基づき、マテリアリティである「五感を揺さぶる体験創造」および「住みたいまち・訪れたいまちづくり」を具体的に推進する取り組みです。

西武鉄道が提供する「移動の価値・秩父エリアの地域ネットワーク」を、奥ジャパンが提供する「体験価値」と掛け合わせることで、相乗的に秩父エリアの価値向上と国際的な認知度拡大に貢献してまいります。

西武グループでは、今後もこうしたグループ内のアセットとソフトコンテンツの戦略的な融合を主導し、地域・社会との共生を図りながら、社会価値と株主価値の極大化を目指してまいります。

【参考】　西武グループのマテリアリティ（重要テーマ）

西武グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを 「サステナビリティアクション」として推進しています。社会課題や当社の事業環境を踏まえて、特に取り組むべき 6 つのマテリアリティ（重要テーマ）を設定し、各種取り組みを進めています。

詳細ページ：https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/management/



以上